【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成22年3月4日(2010.3.4)

【公開番号】特開2008-199502(P2008-199502A)
【公開日】平成20年8月28日(2008.8.28)
【年通号数】公開・登録公報2008-034
【出願番号】特願2007-35107(P2007-35107)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　5/91　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/225　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/76　(2006.01)
Ｇ１１Ｂ　20/10　(2006.01)
Ｇ１１Ｂ　27/10　(2006.01)
Ｇ１１Ｂ　27/34　(2006.01)
Ｇ１１Ｂ　27/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　5/91　Ｚ
Ｈ０４Ｎ　5/225　Ｆ
Ｈ０４Ｎ　5/76　Ｂ
Ｇ１１Ｂ　20/10　Ｄ
Ｇ１１Ｂ　27/10　Ａ
Ｇ１１Ｂ　27/34　Ｓ
Ｇ１１Ｂ　27/00　Ｄ

【手続補正書】
【提出日】平成22年1月19日(2010.1.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ユーザからの指示操作を受け付けるユーザ入力手段と、
映像コンテンツから取得した撮影時刻を表わす撮影時刻情報によって該映像コンテンツを示す情報を時刻順に並べた画面と、該映像コンテンツから取得した撮影位置を表わす撮影位置情報によって地図上に該映像コンテンツの撮影場所を示す情報を表示する画面とを生成するコンテンツ選択画面生成手段と、
該映像コンテンツと、該映像コンテンツを示す情報を時間順に並べた画面と、該映像コンテンツの撮影場所を示す情報を表示する画面とをディスプレイ部に出力する出力手段とを備え、
該映像コンテンツを示す情報を時刻順に並べた画面、または、該映像コンテンツの撮影場所を示す情報を表示する画面において、該ユーザ入力手段によってユーザが指定した映像コンテンツを示す情報は、該映像コンテンツを示す情報を時刻順に並べた画面、または、該映像コンテンツの撮影場所を示す情報を表示する画面のうち、ユーザが指定した画面と他の画面において、該ユーザが選択した映像コンテンツであることが分かるように表示がされることを特徴とする再生装置。
【請求項２】
撮影手段と、

地図を保持する記憶媒体と、
該撮像手段での撮影で得られた映像コンテンツを記録メティアに記録し、再生する記録再生手段と、
ユーザからの指示操作を受け付けるユーザ入力手段と、
該映像コンテンツから取得した撮影時刻を表わす撮影時刻情報によって該映像コンテンツを示す情報を時刻順に並べた画面と、該映像コンテンツから取得した撮影位置を表わす撮影位置情報によって地図上に該映像コンテンツの撮影場所を示す情報を表示する画面とを生成するコンテンツ選択画面生成手段と、
該映像コンテンツと、該映像コンテンツを示す情報を時間順に並べた画面と、該映像コンテンツの撮影場所を示す情報を表示する画面とをディスプレイ部に出力する出力手段とを備え、
該映像コンテンツを示す情報を時刻順に並べた画面、または、該映像コンテンツの撮影場所を示す情報を表示する画面において、該ユーザ入力手段によってユーザが指定した映像コンテンツを示す情報は、該映像コンテンツを示す情報を時刻順に並べた画面、または、該映像コンテンツの撮影場所を示す情報を表示する画面のうち、ユーザが指定した画面と他の画面において、該ユーザが選択した映像コンテンツであることが分かるように表示がされることを特徴とするビデオカメラ。
【請求項３】
請求項１に記載の再生装置において、
前記地図情報は、表示される地域を変更することができ、または、該表示される地域を縮小あるいは拡大することができることを特徴とする再生装置。
【請求項４】
請求項２に記載のビデオカメラにおいて、
前記地図情報は、表示される地域を変更することができ、または、該表示される地域を縮小あるいは拡大することができることを特徴とするビデオカメラ。
【請求項５】
請求項１に記載の再生装置において、
前記コンテンツを示す情報が、前記コンテンツのサムネイル画像であることを特徴とする再生装置。
【請求項６】
請求項１に記載の再生装置において、
他の機器との間での通信を可能にするネットワーク手段を備え、
前記映像コンテンツは、該ネットワーク手段によって他の機器から取得した映像コンテンツを含み、
前記ユーザ入力手段は、該他の機器から取得した映像コンテンツを指定することができることを特徴とする再生装置。
【請求項７】
請求項２に記載のビデオカメラにおいて、
他の機器との間での通信を可能にするネットワーク手段を備え、
前記映像コンテンツは、該ネットワーク手段によって他の機器から取得した映像コンテンツを含み、
前記ユーザ入力手段は、該他の機器から取得した映像コンテンツを指定することができることを特徴とするビデオカメラ。
【請求項８】
請求項６に記載の再生装置において、
前記映像コンテンツの記録を行なった機器を識別する手段を備え、
前記ユーザ入力手段で機器を指定することにより、映像コンテンツを指定することができることを特徴とする再生装置。
【請求項９】
請求項７に記載のビデオカメラにおいて、

前記映像コンテンツの記録を行なった機器を識別する手段を備え、
前記ユーザ入力手段で機器を指定することにより、映像コンテンツを指定することができることを特徴とするビデオカメラ。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２１】
本発明の第３の目的は、年々繰り返されるイベントでの撮影に対応したコンテンツを容易にかつ確実に選択できるようにしたビデオカメラを提供することにある。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２５】
また、本発明は、撮影手段と、該撮影手段での撮影で得られた映像コンテンツを記録メディアに記録し、再生する記録再生手段と、該記録再生手段での該映像コンテンツの記録時、撮影したビデオカメラを識別するカメラ識別情報，撮影時刻を表わす撮影時刻情報及び撮影場所を表わす撮影位置情報を取得する情報取得手段と、ユーザからの指示操作を受け付けるユーザ入力手段と、該記録再生手段から再生された映像コンテンツを表示する表示手段と、地図情報を保持する記憶手段と、該映像コンテンツ，該カメラ識別情報，該撮影時刻情報，該位置情報及び地図情報を処理する処理手段とを備え、該撮像手段での撮影時、該情報取得手段で取得する該カメラ識別情報と該撮影時刻情報と該撮影位置情報をコンテンツ管理情報として、該映像コンテンツとともに該記録再生手段で記録し、該記録再生手段から該カメラ識別情報あるいは該撮影時刻情報あるいは該撮影位置情報が該ユーザ入力手段で受け付けられた指示操作に基づく一定の条件に一致する映像コンテンツを選択し、再生可能に構成したことを特徴とするものである。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２６】
また、本発明は、上記記録メディアがリムーバブルディスクであることを特徴とし、また、本発明は、他のビデオカメラとの間での通信を可能とする無線ネットワーク手段を備え、該無線ネットワーク手段を介して該他のビデオカメラから取得した映像コンテンツとコンテンツ管理情報とを上記記録再生手段で記録再生可能であって、該映像コンテンツを上記コンテンツ管理情報の上記カメラ識別情報あるいは上記撮影位置情報に基づいて、選択的に再生可能としたことを特徴とするものである。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２９】
また、本発明は、上記表示手段にコンテンツ選択画面を表示し、該コンテンツ選択画面は、上記コンテンツ管理情報での上記撮影時刻情報をもとに、日時の経過を表わすタイムライン上の上記映像コンテンツの撮影時刻に対応する位置に上記コンテンツを表わすコン

テンツポイントを表示したタイムスケールと、該タイムラインの所定の期間を含み、かつ上記ユーザ入力手段で受け付けられた指示操作のもとに該期間を変更可能とする表示条件期間枠と、上記コンテンツ管理情報の上記撮影位置情報をもとに、地域を表わす地図上に、撮影場所が該地図で表わされる地域内で撮影された上記映像コンテンツを表わすコンテンツポイントと、該地図の所定の広さの領域を含み、かつ上記ユーザ入力手段で受け付けられた指示操作のもとに該所定の領域の広さを変更可能とする表示条件地域枠とが表示されて上記一定の条件が示され、該表示条件期間枠内でのいずれかの該コンテンツポイントを上記ユーザ入力手段で受け付けられた指示操作のもとに指示されることにより、指示された該コンテンツポイントに該当する上記映像コンテンツが上記記録再生手段から再生されて上記表示手段に表示されること特徴とするものである。

【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００５４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００５４】
また、図３（ｂ）は図３（ａ）におけるタイムスケール４１及びタイムレンジ指定部４３の詳細を示す図であって、４３ａはタイムレンジ指定ライン、４６ａ，４６ｂはタイムライン、４７ａ～４７ｄはコンテンツポイント、４８はレンジ指定マークであり、図３（ａ）に対応する部分には同一符号を付けている。

【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００５６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００５６】
この映像コンテンツ選択画面４０には、例えば、この表示画面の上辺側にこの上辺に沿って水平に伸延したタイムスケール４１が表示され、このタイムスケール４１上にこのタイムスケール４１に沿って水平方向に移動可能な表示条件期間枠４２が表示されている。また、このタイムスケール４１の、例えば、右側にタイムスケール４１での表示期間（タイムレンジ）を変更するためのタイムレンジ指定部４４が表示されている。タイムスケール４１に沿う表示条件期間枠４２の移動は、先に説明したスクロールボタン（例えば、左右方向の十字キー）の操作によって行なわれ、また、タイムレンジ指定部４４でのタイムレンジの変更は、上記の上下方向の十字キー、決定キーによるカーソル４５の操作によって行なうことができる。